

2022年度

第34回全日本学生フィールドアーチェリー選手権大会

大会参加要項

全日本学生アーチェリー連盟

1. 主催 全日本学生アーチェリー連盟
2. 主管 関東学生アーチェリー連盟
3. 期日 2022年10月14日(金)～16日(日)

4. 日程 10月14日(金)

～1日目～【公式練習・開会式】

- 12:00～ 受付
- 12:30～15:00 公式練習・用具検査
- 15:15～15:35 開会式

10月15日(土)

～2日目～【予選ラウンド】

- 8:00～8:30 受付
- 8:30～9:00 公式練習
- 9:00～ 選手集合、コース誘導
- 9:30～12:30 予選ラウンド前半
- 12:30～13:30 昼食
- 13:30～ 選手集合、コース誘導
- 14:00～17:00 予選ラウンド後半

10月16日(日)

～3日目～【個人決勝ラウンド・閉会式】

- 8:00～8:30 受付
- 8:30～9:00 公式練習
- 9:00～ 選手集合・コース誘導
- 9:30～ イリミネーションラウンド
- 12:00～ ファイナルラウンド開始
- 15:00～15:20 閉会式

※なお、試合の進行状況などによりタイムスケジュールに変更が生じることもございますので、ご了承ください。

5. 会場 群馬国際フィールドアーチェリー場

住所 〒379-0102 群馬県安中市東上秋間642

TEL 027-381-1128

6. 競技種目 フィールドアーチェリー世界選手権ラウンド

7. 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則（2022～2023年）

8. 競技方法

- ・ 予選ラウンドはマークコース24標的(12+12)行います。
- ・ コンパウンドは予選ラウンドの上位4名がファイナルラウンドのセミファイナルに進出できます。なお、参加人数が4名に満たない場合、予選通過人数を2名とする場合があります。
- ・ リカーブ男女は、予選ラウンドの1位・2位がファイナルラウンドのセミファイナルに進出します。予選ラウンドの3位から10位が下記の4つのプールに分かれてイリミネーションラウンド1回戦を行う。プールAの勝者はプールDの勝者と、プールCの勝者はプールBの勝者と対戦し、ファイナルラウンドのセミファイナルへの進出者を決定する（イリミネーションラウンド2回戦）。
- ・ イリミネーションの対戦は6標的で行い、マークの標的を使用します。

プールA	プールB	プールC	プールD
3位	5位	4位	6位
10位	8位	9位	7位

9. 参加定員 リカーブ部門

男子 定員56名

固定地区枠 各地区1名 8名

一般出場選手（各地区予選結果に基づく選考による） 48名

女子 定員32名

固定地区枠 各地区1名 8名

一般出場選手（各地区予選結果に基づく選考による） 24名

予選通過者 男子上位10名 女子上位10名

コンパウンド部門 定員男女8名

一般出場選手（各地区予選結果に基づく選考による） 8名

予選通過者 上位4名

※参加人数が4名に満たない場合は予選通過人数を2名とする場合があります。

※各カテゴリーの参加申込数が定員に満たない場合は、その不足人数を他のカテゴリーに割り当てる場合があります。また、地区推薦者に欠員が出た場合、欠員分を記録選考に組み入れます。

・出場を希望する選手は以下のリンクから **9月24日(土) 21時**までに各自で申請してください。また、バッジ申請書は全日本学生アーチェリー連盟 HP にアップします。

・ **バッジが申請中の場合、「申請中」と記載し、バッジ申請中の報告なしに用具検査で申請中と申告した場合、用具検査の通過は認められません。**

・ エントリーフォーム : <https://forms.gle/sNN9NvJjE99CamoR7>

10. 選考方法

- ・全日本アーチェリー連盟公認競技会（フィールド）での記録を提出し、提出された点数の合計が高い選手から順に選出します。ただし提出が可能なのはマーク1ユニット(12標的)の記録のみとなります。
- ・選考の対象となる試合は **2021年9月24日～2022年9月17日**までに行われた全日本アーチェリー連盟公認競技会とします。
- ・提出された得点が同点の場合、**6点数、5点数**で比べ、それでも決まらない場合には選考役員による抽選で決定させていただきます。

11. 表彰 表彰は以下の通りとします。

部門	優勝	準優勝	第3位	第4位
RC 男子	賞状・金メダル	賞状・銀メダル	賞状・銅メダル	賞状
RC 女子	賞状・金メダル	賞状・銀メダル	賞状・銅メダル	賞状
CP	賞状・金メダル	賞状	賞状	

12. 選手チェック・用具検査について

- ・来場者（選手、監督・コーチ、役員、メディア関係者など）は、受付で検温と健康チェックの確認を行ってください。
- ・ **無断での欠席をすると今大会の参加は認められません。**
- ・原則として辞退は認めません。やむを得ない事情で辞退する場合は、所属する地区学生アーチェリー連盟を通してご連絡ください。

13. 大会時の注意事項について

- ・公式練習はユニフォームを着用してください。
- ・競技者番号の装着場所は、クィーバーまたは太腿に明瞭に表示し、シューティングライン後方から見えるようにして下さい。
- ・**会員証・学生証・バッジ**を必ず忘れないようにして下さい。
- ・**アウトドアバッジまたはグリーンバッジ**の提示をしてください。
- ・会場内は全て喫煙(電子タバコを含む)禁止とさせていただきます。
- ・出場選手公開後の参加費の返金は一切認められません。
- ・大会に出場する選手の情報については、大会プログラムへの掲載(大会プログラムは、大会関係者以外に一般およびマスメディアに公開する)、会場内での成績表配布や場内アナウンス、加盟団体や関係機関、マスメディア等の報道機関への情報提供、送付(ホームページ掲載を含む)、本連盟の公式ホームページ、Facebook等のSNSへの画像や映像の掲載を行うことがあります。
- ・登録選手は、全日本学生アーチェリー連盟が主催する試合、大会において、選手の肖像、映像、氏名等(以下「選手の肖像等」という)が報道、放送されること及び当該報道、放送に関する選手の肖像等に関する使用等の許諾を与えるものとします。
- ・**新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策についての文書を掲載するので必ず確認してください。**
- ・新型コロナウイルスの感染状況によっては大会直前であっても中止することがございますのでご了承ください。

14. ドーピング検査について

- ・本競技会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象競技会です。
- ・本競技会参加者は、競技会にエントリーをした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。
- ・選手は、写真付き身分証明証(学生証、自動車免許証、パスポート等)を持参してください(本人確認のため義務付けられている)。
- ・本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかつた場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。
- ・アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意してください。

- ・本競技会参加者は、競技前7日間に服用した医薬品、塗布、注射等医療行為を施したり、使用したもの（処方薬、売薬を問わない）および摂取したサプリメント類の名前と数量を記入したメモを携行したりすることが薦められます。
- ・病気、けがなどの治療のため禁止物質や禁止方法を使っている場合、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）に対して、大会30日前までに「JADA・TUE申請書」を提出してください。
- ・競技会・競技会外検査を問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技／運動終了後2時間の安静が必要となるので留意してください。

※TUE：治療使用特例 ※疑問点は、JADAのホームページ参照。あるいは、全日本アーチェリー連盟に問い合わせること。

※日本アンチ・ドーピング規定の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト

(<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。

15. 費用 大会参加費 ￥6,000

16. 参加費納入について

出場選手の所属する大学は、各地区学生アーチェリー連盟からの要請後、決められた期日までに各地区学生アーチェリー連盟に参加費を納入すること。

17. 連絡先・質問先

全日本学生アーチェリー連盟 競技委員長 鈴木 雅也

PC メール ajsaf61.suzuki@gmail.com